

2024.03.17. 聖書預言・アップデート

聖書預言を教える異論者たち

JD ファラグ牧師

一緒に祈りましょう。主よ今朝、あなたというお方に私たちは喜びます。私たちは自分が何者であるかを

あなたが私たちの人生になさったこと、そのひとつひとつを決して忘れませんように。これからはあなたを。主よ、もうすぐお会いできることを楽しみにしています。でもなぜ、私たちはまだここにいるのか。私たちに語り、教え続けてください。私たちが、あなたの御言葉の中で学び、成長し、誰かと分かち合うことができますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

アーメン、アーメン。おはようございます。ようこそ。どうぞご着席ください。今日は、ご機嫌いかがですか？（会衆：元気です！！）OK、良しとしましょう。オンラインでご覧の方も歓迎します。見てくださって大変嬉しいです。参加され、祝福されると信じてください。

では始めます。第一礼拝は、「聖書預言・アップデート」、毎週長年してきています。第二礼拝は、「説教」神の御言葉を節ごとに学ぶ「聖書の学び」です。今日は、非常に長い書「ユダの手紙」を学び終えます。いや、25節しかない全部を。今日見ていくのは、

『私達はどうかやって、私達を墮落から守り、永遠に過ちのない者としてくださる神の、その愛の中にとどまるのか』この「ユダの手紙」の最後の2節を非常に楽しみにしています。それをハワイ時間11時15分からライブ配信します。ユーチューブやフェイスブックでご覧の方、今からウェブサイト JDFarag.org へ直接行き、検閲なし、中断なしの、今日の「聖書預言・アップデート」を丸ごと是非ご覧ください。

それでは、始めましょう。私が、率直に話したいのは、私たちが知っている通り、人類史の最後の時間に、非常に深刻に受け止めるべき問題についてです。私が話しているのは聖書預言の教え特有の、反対、不和、分裂が急速に拡大していることです。聖書預言の教えは、こんにちの教会では、なお珍しく、存在しないことさえある一方、もしそれが教えられたなら、教えられた時には、教えられていることに関する論争や不和が巻き起こります。そして問題は、文字通り週を追うごとに悪化しているように見えることです。そしてそれは、聖書預言の生徒や教師たちの間のすべての議論や内紛が明らかにしています。敵がこれ以上喜ぶことはないと思います。これだけでも、サタンが「混乱の作者」で、「兄弟の告発者」で、「偽りの父」である事実が、非常によくわかります。これを一緒によく考えてください。このような理由から、以前からそうであったように、あなたの訳し方によっては聖書預言は、炎の矢やミサイルを放つ言わば、的の一つになるのが当然では？ なぜか？ そう、その的に炎の矢を放っているのは、サタンは自分に残された時間が短いことを知っているからです。だから、それがますます激しいのです。私がこの言葉を選んだのには理由があります。で、因みに、

サタンは、自分の時間が短いことを知っていますが、**(黙示録 12 : 12)**

どうか多くのクリスチャンが、私たちの時間が短いことを知りますように。これは言い訳ではなく、なぜこんにちの教会に緊急性がないのかを説明しています。イエスを人々に届け、人々をイエスに届ける緊急性。実際、このような不和や争いのある事実自体が、時がいかに短いかを示していて、それこそが、私が今日成し遂げたいことへのきっかけです。今日、私は何を成し遂げたいのか？私も含め、すべての人に提供したいのは、何が真実で、何が偽りかを見分けるための、聖書的かつ実践的なテンプレートです。ありがたいことに、神は私たちが聖書預言について無知であることを望んでおられません。だから、聖書の3分の1近くが預言なのです。私がこのように言い、このように分かち合うとき、主は私の心を知っておられます。しかし、私の望みで、祈りは、神が、神だけがお出来るようになる通り、私たち全員を可能にし、力づけてくださることで、繰り返しますが、私自身も含め、この最も深刻な問題に対処するための必要な明晰さを持って。それが今日私が成し遂げたいことです。魅力ある「エレミヤ書27章」の記述から始めたいと思います。「エレミヤ書」を通して一緒に学んできた皆さんは、この2つの章、今から見る27章と28章を覚えていると思いますが、27章に、「主からエレミヤに次のようなことばがあった。」

主は私にこう言われた。「あなたはくびき(縄とかせ)を作り、それをあなたの首に付けよ。」

くびきとは？ それは、牛の首にかける木製のくびきで、牛が働けるように牛同士を結びつけるものです。二頭を奴隷にし、労働者として拘束するために。ですからこれは、文字通り起こりました。これを視覚的預言と愛称します。視覚的預言とは何か？ これは実際に起こりました。エレミヤは、主から命じられたことを実行し、木製のくびきをいくつか作って首にかけ、町を歩き回りました。そうすれば、誰かの注目を集めることができます。彼の背後でひそひそ話が聞こえていたでしょう。「ねえ、エレミヤが着けているネックレスを見た？何なのあれ？」そう、それがこの視覚的預言の全ポイントで、彼らにこう話をさせ、尋ねさせるためです。「エレミヤ、そのくびきはどうしたの？ なぜそんなものを首につけているの？」それに対してエレミヤは、言うでしょう。「よくぞ聞いてくれた。理由を言いましょう。」神が彼にそうさせたからです。その点は、後で戻ります。で、彼は自分で作ったこのくびき、木のくびきを首にかけるだけではなく、エドム、モアブ、アンモン、ツロ、シドンの王たちに、自分が作ったすべてのくびきを使者とともに送らねばなりません。なぜか？ これらの国々はすべて、バビロンを、バビロンの王を打ち負かそうと団結し、同盟を結んでいたからです。ですから、この使者たちは、神がこれらの土地をすべて、バビロンの王ネブカドネツァルの手に渡された事を預言するため、このくびきを使わねばなりません。彼らは皆、次のように預言されています。バビロンの王のくびきの下に首を置くことを拒むいかなる国、いかなる王国も、彼らの首にかけられた木のくびきが預言的に象徴する通り、神ご自身が罰せられる。彼らが拒否し、この預言に逆らうことを選ぶなら、神は、剣と飢饉と疫病を、その手で滅ぼすまで彼らにもたらすと、はっきりと明言しておられます。(エレミヤ47:8)

じゃあ、それを私に渡してください。着けますから。そんなこと起こってほしくないから。それが全部じゃありません。また、彼らに事前に警告するのが、これに矛盾し、これに反対する偽預言者、占い師、夢見る者、卜者、呪術者の言うことに聞き従ってはならない。(エレミヤ47:9)

彼らが偽預言を始めるとき、どのようにするのか、具体的にこう語っています。引用。

「バビロンの王に仕えることはない。」(エレミヤ47:14)

「エレミヤがそう預言しているのは知っています。彼はそのことについて、ユーチューブに「聖書預言・アップデート」を公開していますが、そんなこと起こりませんよ。」

では、質問です。なぜ、偽預言者や偽影響者について具体的に説明するのか？ 彼らは嘘を預言しているからです。彼らは嘘を預言している。さて、この使者たちは、これだけのことを告げた後、神がこれとまったく同じ預言をユダの王ゼデキヤに預言したことも告げました。言い換えれば、ユダも、あなたたち、モアブ、アンモン、ツロ、シドンと共に、バビロンのくびきの下に入る。そして、ユダヤ人がバビロンの王のくびきの下に置かれるだけでなく、エルサレムの神殿の器もバビロンの王に奪われることになる。ネタバレです。主の御心なら、今週の木曜日から「ダニエル書」を始める予定で、5章だったと思いますが、そこに入ると、ネブカドネツァル王の孫が、酒に酔っている場面を覚えていますか？ バビロンに運ばれた器を使って、延々と宴会を続けている記述です。大きな間違いです。とにかく、4、5、6、7週間後に学びます。その前に携挙が起こらなければ、です。何が起こるか分かるでしょう。何が起こるか分かるはずです。でも彼らは、神殿の器を奪いました。つまり、ユダヤ人がバビロンの王のくびきの下に置かれるだけでなく、神殿で使われていた器もバビロンの王に奪われます。

では、この預言があまり人気がないことに同意されますか？ そんなこと誰が聞きたいです？ ユーチューブにアップされても、再生回数はゼロに等しい。いくつかコメントはあります。良いコメントではありません。

「マジですか？ ”聖書預言・アップデート”は、バビロンの王に捕らえられ、ユダヤ人だけでなく、他の国々も捕らえられる。そして、神殿を破壊する前に、神殿からこれらの器がすべて取り去られ、バビロンの王のくびきの下で、バビロンに捕囚として連れて行かれる。ではご機嫌よう。イエスの御名によって、アーメン。」そんなことは聞きたくない。そして彼らも聞きたくなかった。では、5ヶ月後に早送りしましょう。

「エレミヤ書28章」です。偽預言者たちの一人が登場します。使者たちが、予定通り時間通りにやってくると語っていた、偽預言者です。この偽預言者の名は、ハナンヤ。ハナンヤは、神が起こると預言されたとおりの預言を始めました。聞いてください。

ーエレミヤ 28 : 2ー

「イスラエルの神、万軍の主はこう言われる。・・・

本当に？ 何と仰っているの？

・・・わたしは、バビロンの王のくびきを砕く。

ーエレミヤ 28 : 3ー

二年のうちに、わたしは、バビロンの王ネブカドネツアルがこの場所から奪い取ってバビロンに運んだ主の宮のすべての器をこの場所に戻す。心配するな。

わお。今、私たちは大きな問題を抱えます。なぜなら、以前エレミヤが投稿した「聖書預言・アップデート」は、今、ハナンヤが投稿したこの「聖書預言・アップデート」とは正反対のものだったからです。さらに、エレミヤのソーシャル・メディアのコメント欄には、彼を偽教師呼ばわりする辛辣なものが並んでいます。今や、私たちはこのジレンマに直面している。誰を信じればいいのか、どうやってこの矛盾を解決すればいいのか。エレミヤはあることを言い、ハナンヤは別のことを言っているから。これから見ていきますが、ちなみに、神はこの事態を極めて明快に解決しようとしておられます。彼はまず、エレミヤに神の御言葉を直接、預言的に、さらには公にハナンヤへ語らせられます。「エレミヤ書28章6節」、彼はハナンヤにこう語ります。これ、聞いてください。

「アーメン。そのとおりに主がしてくださるように。あなたが預言したことばを主が成就させてくださるように。」

待って、何て？ 彼は、神が預言されたことと正反対の、虚偽の預言をしたのでは？ 神はあなたに、イスラエルがバビロンの王のくびきの下に置かれることを預言するように命じられた。なのに、このハナンヤは、「いやいや～そんなことは起こらないって。」で、エレミヤ、あなたは「アーメン」と言うの？ このエレミヤは、聖化された皮肉のように聞こえ、もしそうなら、私は完全にそうしていたでしょう。つまり、私はこんな風に、私がどうするかは、言わないことにします。本当のところ、聖化された皮肉とは言えないと思います。それよりも、エレミヤは、ハナンヤが正しいことを望んでいて、エレミヤは、心の奥底で自分が間違っていることを望んでいるのだと思います。だからエレミヤは基本的にこう言うのです。

「ハナンヤよ、アーメン。あなたが預言した通り、主がそうしてくださるのを望む。でも問題は、そうはならない。」だから、そう思わず、、、多少は聖化された皮肉があったかもしれません。でも、エレミヤを知り、エレミヤ書を通して学ぶ内に、彼がそんなことをするとは思えなくなりました。彼はとても柔和な男でした。彼は、無駄に「涙の預言者」と愛称されているではありません。彼はただ心を痛めているのだと思います。彼は真実を知っているから。彼は自分が正しいことを知っている。自分が間違っていることを望んでいる。ハナンヤが正しいことを望んでいる。二年のうちに、そうなればいいのにと。しかし、彼は二年ではなく70年だと知っている。それで、エレミヤは何をするのか？ ええ、神はエレミヤに、ハナンヤに念押しさせます。預言者の言葉が実現すれば、その預言者は真の預言者として知られるようになることを。それが判断基準です。ハナンヤはそれを知っています。エレミヤは、ただハナンヤに念を押しします。で、ハナンヤはどう答えるのか？ 彼はそれを良しとして、そのままにしておくのか？ 「OK、エレミヤ、実現するかどうか見てみよう。そうすれば誰が真の預言者か分かる。私が預言したことが実現すれば、私は真の預言者で、あなたではない。私が預言したことが実現しないなら、私は真の預言者ではない。私は偽預言者で、あなたは真の預言者だ。すぐに分かることだ。」しかし、ハナンヤは、このままにしません。彼が何をするか知っています？ 彼は傲慢にくびきを砕きます。留意ください。エレミヤは木のくびきを首にかけています。ハナンヤは、それを取って砕いた。

「預言者ハナンヤが預言者エレミヤの首からかせを取って砕いた。」(エレミヤ 28 : 12)

そして報告する。そのため、エレミヤのくびき動画はコミュニティガイドライン違反で削除された。これをさせていただきますね。それを現代の文脈に当てはめようとしているだけです。そして、彼は SNS に別の動画を投稿する。ハナンヤの「預言・アップデート」チャンネルです。この動画は、彼がエレミヤのくびきを取って壊すことを実際にやっている動画で、このことはバイラルに広がります。そして、その動画の中で彼は、エレミヤの首からこのくびきを取り上げ砕いた後、「主はこう言われる。」と宣言します。「バビロンの王ネブカドネツアルのくびきを、丸2年のうちに、すべての国の首から砕く。」(エレミヤ 28:11)

と、彼はそう宣言しました。私はその動画をダウンロードしてあるし、で、エレミヤはどう答えるのか？ ええ、彼はもう呆れて、立ち去ります。ただ主の言葉が再びエレミヤにありました。そして主はエレミヤに、「行って、ハナンヤに伝えるように。」と言われた。私がエレミヤなら、こうです。「いいえ、他の誰かを送ってください。」彼が何をしたか分かりますか？ 私は、やっと快適になってきたところです。あなたが私に作らせた木のくびきは、着ていた服にもぴったりだし、あなたが私に命じた通り、私は宣言し、預言しました。それで、ハナンヤがやってきて、世間の見世物にし、彼はあなたが私に預言したことと正反対のことを預言しています。彼はフォロワーや購読者をたくさん抱えていて、みんなが私をブロックし、非難し、叩き、罵倒しています。そして今、あなたは私に、彼があんなことをした後に戻って彼と話せというのですか？ 嫌です。」

だから私は、エレミヤではないのです。で、エレミヤがすることは？ 彼は神に言われたことを実行し、ハナンヤのところへ行き、言います。(13節)

「主はこう言われる。あなたは木のかせを砕いたが、その代わりに、鉄のかせを作ることになる。(14節) まことに、イスラエルの神、万軍の主はこう言われる。わたしは鉄のくびきをこれらすべての国の首にはめて、バビロンの王ネブカドネツアルに仕えさせる。」神が仰ったら、決定です。因みに、今度は鉄だから、それを砕いてみれば？ ね。エレミヤはそこで止めません。それからハナンヤに言います。留意ください。これは公の場です。預言的に、直接的に、眼と眼、腹と腹です。エレミヤは言います。(15節)

「ハナンヤ、聞きなさい。主はあなたを遣わされていない。あなたはこの民を偽りに抛り頼ませた。あなたは嘘を言っている。」私はその強さが好きです。そう、私もそうできればいいのに。「神よ、あなたがそうさせてくださるなら、私はそうします。どこに署名すればいいですか？」それができるのだから。「あなたは偽教師だ。」どうです？ 私はそれを楽しすぎています。だから神はそれに私を召したり、命じたりされないのでしょうかね。

「それは主ではない。あなたは主のものではない。あなたは主から遣わされたのではない。あなたは、神の民を、決して起こらない嘘に信頼するよう仕向けている。民は、そうやって自分たちを慰める。あなたは間違っている。わたしはあなたを追い出す。」

これはこんにちの教会では見られないものです。偽教師を、彼らが本当は偽教師で、何者であるかを明らかにする聖なる強さ。で、エレミヤは、まだ終わっていません。神はハナンヤにもっと言うべきことがあられます。エレミヤは続けます。(16節)

「それゆえ、主はこう言われる。見よ、わたしはあなた（ハナンヤ）を地の面から追い出す。今年、あなたは死ぬ。主への反逆をそそのかしたからだ。」

うわあ！それで何が起こったの？ 彼は死んだの？

エレミヤ28章17節、

「預言者ハナンヤは、その年の第七の月に死んだ。」

エレミヤが語った通り、これです。「2ヶ月後。」もし、あの人たちがつけているくびき、そのくびきのひとつにハエになって乗ってみたかったです。なぜならハナンヤの顔を見たかったからです。

「そう、ハナンヤよ、あなたは主のものではない。あなたは主に遣わされていない。あなたは偽預言者で、人々が神に敵対することを主に反逆することを教えている。あなたは神の民に、偽りであるばかりでなく、

全くの嘘を信頼させた。そのために、あなたは死ぬ。」

ハナンヤが、皮肉にも、こんな具体的な偽の預言をします。「2年以内に！！」「へ～そうですか。ハナンヤよ、あなたは2ヶ月以内に死ぬ。」私はこれを楽しみすぎてます？ そうじゃない？ 大丈夫です？あなたも楽しんでいるんですね。だからそんなに私を霊的に見ないでね。

「OK、牧師さん、気取ってますね。なぜこのようなスタートを切るのですか？」なぜなら、この記述には、私たちに、この終わりの時、エレミヤとハナンヤを見分ける方法がいくつか与えられています。因みに、彼らは今も健在ですよ。ですからよろしければ、私も含め、私たち全員が真実と偽りを見分けることができるようこの記述の土台の上に、前述のテンプレートを築き上げます。そして理解してください。これは、網羅的ではありませんが、実用的で役に立ち、さらに重要なのは聖書的です。それで以下は、対立し、異論の預言の教えに直面した時に、尋ね、答えるための5つの質問テンプレートです。エレミヤがこう言っているのに、ハナンヤはああ言っている、というように。例を挙げます。

多くの、いわゆる預言の教師たち。私は預言の専門家とは決して言わないし、私を預言の専門家と呼ばないでください。私は預言の教師です。なぜか？ 私は聖書教師だからです。聖書の3割が預言だから。私は預言の教師です。ええ、たまたま私は聖書預言が大好きなものもあるけど。しかし、この専門家というのは、

「この預言の専門家は、私たちがすでに患難時代にいると提言します。」でも別の人のチャンネルを見ると、彼は「まだ患難時代に入っていない。」と言う。「この人物は、すでに封印が解かれた。」と言う。「こっこの人物は、封印はまだ解かれていない、開かれていない。」と言う。この男は言う、「いや、携挙が起こるのは御怒り前だ。患難前ではない。」そして、こっこの男はそれに真っ向から反対し、「いいえ、携挙は7年の患難前に起こらねばならない。」

つまり、エレミヤ・チャンネルとハナンヤ・チャンネルがたくさんある。どうすればいいのか？では、あなたにも私にも5つの質問があります。

質問1：自分が言われたり、教えられたりしていることは、自分が好きで聞きたいことなのか、それとも聞き辛くても聞く必要があることなのか？

エレミヤが預言したことは聞くのに辛いことでした。誰も聞こうとしなかった。で、ハナンヤが偽って預言したことは、人々はこうです。「ええ、ずっと良いよね～。ハナンヤ、私はあなたの教会に行くよ。住所はどこ？」「第二テモテへの手紙4章」ですね。皆さん、よくご存知でしょ？最初の4節を読みます。パウロが御霊によってテモテに手紙を書きます。

—II テモテ 4：1—

神の御前で、また、生きている人と死んだ人をさばかれるキリスト・イエスの御前で、その現れ（携挙）とその御国（再臨）を思いながら、私は厳かに命じます。

—II テモテ 4：2—

みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしつかりやりなさい。忍耐の限りを尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。

その理由は、

—II テモテ 4：3—

というのは、人々が健全な教えに耐えられなくなり、耳に心地よい話を聞こうと、自分の好みにしたがって（ハナンヤのような）自分たちのために教師を寄せ集め、

—II テモテ 4：4—

真理から耳を背け、作り話にそれて行くような時代になるからです。

（いくつもの嘘。）言い換えれば、彼らはそれに耐えられないのです。彼らは、エレミヤに我慢できないので

す。終わりの時、それが終わりの時のしるしです。人々は、耐えられなくなる。その文脈で使うには面白い単語ですね。耐え難い。彼らは耐えられない。たとえ不人気で非常に居心地が悪くても、神の真理のみことばと健全な教理をあえて説く人に、彼らは我慢できない。その代わりに彼らがすることは？ おお、彼らはその教会を去り、懲らしめ、罰し、悪口を言いふらします。そして、自分の耳が聞きたくてうざうざするようなことを話す別の教会へ、大勢で行くでしょう。

「ああ、こっちの方がずっと口当たりがいいね。この方がずっと受け入れやすいね。これならずっと我慢できる。私はこれならできる。」と。それらの席に座り、それらの駐車場に車を停める人々には事欠かないでしょう。

ーエレミヤ 5：31ー

預言者は偽りの預言をし、祭司は自分勝手に治め、(これ→) わたしの民はそれを愛している。・・・

彼らはそれが大好き。しかし質問、

・・・結局、あなたがたはどうするつもりなのか。」

それが真実でなく、偽りだとわかったときどうするのか？ 繰り返しますが、神の民が偽預言者を愛するということですが、なぜ彼らは偽預言者を愛するのか？ 偽預言者たちは、彼らが聞きたいことを話していたからです。「私に嘘を言って～私に嘘を言って、甘い小さな嘘を～」私はそんな歌は歌わないでしょうし、歌いたくありませんけど、歌ってしまいました。ごめんなさい。イエスよ、その考えを私の思考から取り除いてください。では！「イザヤ書30章」9節から、

ーイザヤ 30：9ー

彼らは反逆の民、嘘つきの子ら、主のおしえを聞こうとしない子らだから。

ーイザヤ 30：10ー

彼らは予見者に『見るな』と言い、先見者にはこう言う。『われわれについて正しいことを幻で見るな。われわれに心地よいことを語り、だましごとを預言せよ。』

言い換えれば、厳しい真実を言わないで、心地良い嘘を言って。

ーイザヤ 30：11ー

道から外れ、道筋からそれ、われわれの前からイスラエルの聖なる方を消せ。』

言い換えれば、「止めて。聞きたくない。我慢できない。耐えられない。それが真実だけど厳しい。聞きたくない。あなたは預言するのを止めてほしい。代わりに、私たちがあなたに言うことだけを預言して。」「私たちはあなたを取り締まる。言うておくけどね。あなたが公開した動画を見ている人たちがいる。あなたが正しいこと、厳しいことを話し始めたら、私たちはあなたにメールを送り、滑らかなことを話し始めるように言う。」イスラエルの民は預言者たちについて、また預言者たちに対してこう言いました。エレミヤもその一人、イザヤもその一人、エゼキエルもその一人、彼ら同様、その他多くの預言者たちに、「止めて。聞きたくない。私たちは耳にしたことが好きではない。だから、邪魔しないで。イスラエルの聖なる方を私たちの前から消せ。私たちはそれを聞きたくない。私たちはそれとは関わりたくない。私たちが耳を傾けるのは、心地よいことを語ってくれる人だけだ。」

ー箴言 27：6ー

愛する者が傷つけるのは誠実による。憎む(惑わす)者は多くの口づけでもてなす。

あなたが私に真実を話して、それはおそらく辛く、私を傷つけ、私たちの関係を危うくすることを十分承知で話してくれるなら、あなたが私の友人だと分かる。あなたが私に真実を話してくれるなら、最初は腹が立つかもしれないけれど、やがて感謝するようになるから。そして逆に、あなたが私に真実を話さず、私の聞きたいことだけを話し、多くの口づけをするなら、あなたは私を欺いている。その意味は、あなたは私を愛

していない。あなたは私よりも自分自身を愛している。だからあなたが私に真実を言わないなら、最初は感謝するかもしれないけれど、最終的には憤慨する。なぜ何も言わなかったの？ なぜ本当のことを教えてくれなかったの？ あなたを傷つけれなくなかったから。いいえ、私を傷つけないで。愛する者が傷つけるのは誠実による。そしてそれは信頼できること。つまり、それが真実で、真実は傷つき、厳しいもの。心地よいものではない。でも、私は望んでいるのは、、、ところで、私は妻が本当に私を愛してくれていることが分かります。彼女は私に真実を話すから。事実、これを先日の木曜の夜にも話しました。「ハニー、男には我慢できることが限られている。君が僕を愛しているのは分かる。ただし勘弁してね。」

質問2：私が言われたり教えられたりしていることは、私をイエスに近づけるものか、それとも却って、私を人間に近づけ、イエスから遠ざけるのか？「使徒の働き20章」は、教えることはおろか、読むのも最も難しい聖句のひとつです。29節から始めます。お付き合いください。使徒パウロが語っています。

一使徒 20：29

私は知っています。私が去った後、狂暴な狼があなたがたの中に入り込んで来て、容赦なく群れを荒らし回ります。

一使徒 20：30

また、あなたがた自身の中からも、いろいろと曲がったことを語って、弟子たちを自分のほうに引き込もうとする者たちが起こってくるでしょう。

彼らはソーシャルメディアでフォローしてほしいのです。彼らはあなたに登録してもらい、「いいね！」ボタンをクリックしてほしいのです。でも問題は、彼らは羊の皮を被った狼で、あなたにはそれが分かります。なぜなら、テストは、それは、あなたをイエスに近づけるものでも、近づけようとするものでもない。彼らはあなたをイエスからさらに遠ざけ、カルトのように彼らに依存させる。なぜなら彼らは、弟子たちを自分の元へと引き込もうとしているから。で、パウロは続けます。この箇所は厳しいです。実際、痛々しいです。

一使徒 20：31

ですから、私が三年の間、夜も昼も、涙とともにあなたがた一人ひとりを訓戒し続けてきたことを思い起こして、目を覚ましていなさい。

私は使徒パウロが激しく泣いている姿を思い浮かべます。こうなるだろうことを知りながら。この狼どもは、神の群れを容赦なく、一匹の羊も惜しまず、荒らし回る。エレミヤがくびきと一緒に送った使者のように、私たちが去った後、ここにやって来る。ハナンヤが。彼らは偽り者。彼らは狼。彼らはあなたがたを惜しまず食い尽くす。そして、私は皆さんに次から次へと話せるのは、人生が破壊された話、結婚が破壊された話、教会が破壊された話、子供たちや若者たちが、神や神の事柄に関わりたくない、破壊された話。そのせいで彼らは二度と教会の扉を開けることはありません。「第二ペテロの手紙1章21節」、

一II ペテロ 1：21

預言は、決して人間の意志によってもたらされたものではなく、聖霊に動かされた人たちが神から受けて語ったものです。

つまり、それが主だと分かるのは、あなたを主に近づけ、聖霊だけがそれをなされるから。ある預言教師が、自分の意志で、自分の霊で、何かを言い出しているなら、それは聖霊ではありません。それがどうやって分かるのか？ なぜなら、その源は人からではなく、人を通して神からだから。「申命記13章5節」、

一申命記 13：5

その預言者あるいは夢見る者は殺されなければならない。・・・

(これを抑止力と言います。)それが抑止力です。ハナンヤに起こったことです。なぜか？

・・・なぜならその人は、あなたがたをエジプトの地から導き出して奴隷の家から贖い出された、あなたがたの神、主に対して、あなたがたが反逆するようにそそのかし、・・・

(誘惑すると言っておきます。) 非常に魅惑的です。実話を言いましょう。何年も前、テレビを見ていた頃、チャンネルを回していました。クリスチャン・ステーションに行くと、ジョエル・オステーンが画面に映っています。私はこの人物を初めて見ました。彼のことは聞いたことはありましたが、実際に話を聞いたことはありませんでした。でもね、私はこの人物に耳を傾けたのです。なんとということ。つまり、私は自分が堅固だと思っていました。もちろん牧師として、健全で、堅実で、分別があると。でも、私はこんなふう、うわお！ もっと言って～私は魅了され、魔法をかけられ、神にはあなたの人生に可能性があるという話に引き込まれていきました。私は、「そうなの?」「そうですよ。神は、9台目のジェット機が必要な僕や他の人たちのように、君が金持ちになることを望んでいる。」

私は、「すご～い!!」自分自身に気づいたら、聖霊が私の中に湧き上がって仰います。「チャンネルを変えなさい!! 電源を切るか何かをしなさい!! 手遅れになる前に早く!!」

だって私は、、、この教えの虜になりそうになっていた。こんな風に、「わお～誰かには、なんとたやすいことか、わかったよ～。イエ～イ!! ハナンヤ、もっと言って～」

非常に魅惑的でした。とても魅了されました。しかし問題は、あなたの神、主が歩むようにと命じられた道からあなたを誘惑すること。だから、あなたは自分の中から悪を追い払い、そのチャンネルを消さなければならない。それは原文にありませんけど、強調するために私が付け加えておきます。「エレミヤ書23章16節17節」、

ーエレミヤ 23:16ー

万軍の主はこう言われる。「あなたがたに預言する預言者たちのことばを聞くな。彼らはあなたがたを空しいものにしようとしている。彼らは主の御口からではなく、自分の心の幻を語っている。」

ーエレミヤ 23:17ー

彼らは、わたしを侮る者に向かって、『主はあなたがたに平安があると告げられた』としきりに言い、・・・

(今、あなたは最高の人生です!)

・・・頑なな心のままに歩むすべての者に向かって、『あなたがたにはわざわいが来ない』と言っている。」

さあさあ、安全で効果があります! と。まだ早すぎますか? 3名がそれを理解したと思います。もう一度してみます。前に進む許可がありません。言い換えれば、「主が私に語られました。」という人たちの言葉に耳を傾けてはいけません。わお～私に語ってくださったらいいのに。最悪なのは何かわかりますか? 彼らが「主があなたのことを私に語られました。」と言うときです。こうなります。

「神と私は話す関係じゃないの? なぜ神は、私に仰らなかったの? 私に怒っておられるの? 神は私に言うように、あなたに仰ったの? 神は私を無視しておられるの? 「そうです。主は私に語られました。」声を出して仰ったのですか? 私はそれを、否定しませんが、私は神が声を出して仰るのを聞いたことはありません。神が私の心に語りかけて下さいます。紛れもなく。そしてそれは主の声です。私、羊は羊飼いの声を知っています。(ヨハネ 10:27)

そういうことです。羊は、彼らの耳は、特定の羊飼いの声と同調しています。羊は自分の羊飼いの声を知っています。だから、別の羊飼いが来ても、彼らはその声を認識できず、パニックになります。ですから主の群れの羊として、私たちは主の声を知っています。ですから、主が話されるのはいつも、主の御言葉を通してです。しかし、これはそういうことではありません。彼らはこんな風に話します。「主が私に語られました。」と。主は彼らに語っておられません。じゃあ、彼らは何を言っているのですか? 「あなたがたにはわざ

わいが来ない。」彼らは主が彼らに語ったと言った。「あなたがたにはわがわいが来ない。」いいえ、それは主じゃありません。それは彼ら自身の邪悪で欺瞞に満ちた心の声でした。

「人の心は、何よりも捻じ曲がっている。それは癒しがたい。」(エレミヤ 17:9)

先に進んだ方がいいですね。

質問3：私が言われたり教えられたりしていることは、私が彼らから何かを買ったり、彼らに何かを与えたりするよう貪欲に仕向けられた操作や搾取なのか。

これは大事です。全部大事ですけど、繰り返しますが、これはすべてを網羅しているわけではありません。他にもたくさん、見極める方法はありますが、これは、、、デカいです。彼らは、お金のためにやっているから。「第二ペテロの手紙2章1節から3節」、

—II ペテロ 2:1—

しかし、御民の中には偽預言者も出ました。同じように、あなたがたの中にも偽教師が現れます。彼らは、滅びをもたらす異端をひそかに持ち込むようになります。自分たちを買い取ってくださった主さえも否定し、自分たちの身に速やかな滅びを招くのです。

—II ペテロ 2:2—

また、多くの者が彼らの放縦に倣い、彼らのせいで真理の道が悪く言われることになります。

信用を失う。なぜか？ 貪欲のゆえに。

—II ペテロ 2:3—

彼らは貪欲で、うまくこしらえた話であなたがたを食べ物にします。・・・

このような教師は、自分の心の赴くままに作り上げた物語であなたを搾取します。神話やフィクションです。そしてペテロは私たちをこう励まします。

・・・彼らに対するさばきは昔から怠りなく行われていて、彼らの滅びが遅くなることはありません。

言い換えれば、目を覚まして準備万端で、昼寝していません。「ユダの手紙」主の御心なら、今日学び終えます。11節、私たちはこの聖句を単独で学び、この聖句だけに学び全体を捧げました。

—ユダ 1:11—

わざわいだ。(なぜ→) 彼らはカインの道を行き、利益のためにバラムの迷いに陥り、コラのように背いて滅びます。

「箴言28章25節」、これは非常に興味深いです。翻訳にもよりますが、原語で調べてみました。この「箴言」を聞いてください。

—箴言 28:25—

欲の深い人は争いを引き起こす。しかし、主に拠り頼む人は豊かにされる。

私は公言したいと思います。誤解を招かないことを願いますが、あなたは決してこうは聞くことはないでしょう。ラジオかテレビと言おうと思いましたが、私たちは外され、検閲を受けています。ですから、どうせ聞かないでしょうね。放送の最後に言っているのが、「この教えの番組を続けてほしいなら、あなたは与える必要がある！！」それに対して私が言うのは、きっとその教えはもう放送すべきじゃない。それについて考えたことはありますか？ もしくは、これはどうです？ 締めくくりで、あなたは、ある種、、、これと言ってもいいですかね？ ご機嫌取り。他にもっといい例があるとは思いますが、あなたは利用されているのですよ。あなたは操られていて、強要され、彼らの最新刊を売りつけられます。「先月、本を出したばかりじゃない？」「そう。今は月に1回のペースでやっているよ。たったの19ドル95セント。君もなんだ。

私以外には誰も知らない聖書預言の隠された秘密と鍵を知ることができる。」私、上手すぎました？「私に登録してください！」とか、パトレオン（クリエイター支援プラットフォーム）というのですかね？「献金してください！！」とか、「**神は喜んで与える人を愛して下さる！**」（II コリント 9：7）とか、彼らは必要な限りそれをします。止めてください。それが、私がこの教会を始めたおもしろ理由の一つです。20年になります。うわお。20年。待って。ちょっと待ってください。ええ、すごい。20年。私は、走行距離をかなり積んでます。なるほど、よくわかります。しかし、私は主を求めた後、献金を受け取るためにお皿や袋を回すことはしないと決めました。実際、私はそのことに過敏で、それを聴くと身震いするほどでした。悪いことではありませんよ。でも、牧師がこう言うのを聞くと、私は身がすくむ思いでした。「それでは今から、献金の時間を取ります。」「あなたは何も取れないよ。」でしょ？ それで全説教が、「与えること、捧げること。聖書の中で唯一、神がこう言っている箇所、『わたしを試してみよ。』什分の一献金！」と。その時間になると、人々は、「どうぞ。私の給料をもっていって。」ご存じですね、強迫性の浪費家・買い物依存。強いられて与える人もいて、パウロは、聖霊によって、神は強制されて与えることを望んでおられないと明言しています。（II コリント 9：7参照）

神は、自分の意志で喜んで捧げることを望んでおられます。義務ではなく、特権です。だから、そんなことは絶対にしないと早くから決めていました。私たちは、事実、、ホームセンターで売っている真鍮の郵便受けをひとつ、ほら、郵便物のために、家の外に設置するやつ。それで.....つまり、実は、それを立てたまま保つのに少し傾けなくてはならなかったけど、折りたたみテーブルの上に置きました。それが什分の一献金でした。人々は喜んで与えました。私たちがお金の話をするのは、今日以外にですけど、神の御言葉の記述で、神がお金について語られる箇所だけです。ところで、お気づきですか？ 新約聖書だけでも、イエスは、天国と地獄の話をあわせたよりも多く、お金について話されたことを。じゃあ、今から献金を受け取りましょう。いやいや。先に進んだ方が、、質問4：続きにいきますから、ご辛抱ください。

質問4：私が言われたり教えられたりしていることは、普遍的なのか、曖昧なのか。

言い換えれば、明らかに行われていて、実際に起こっているのか、それとも漠然としすぎて実際、行われているかどうかわからないのか？ こう聞いた方がいいかもしれません。預言の教えは、実際に起きていることの現実を正確に表しているのか、それとも、実際に起きていることの現実から切り離されているように見えるのか？ 例を挙げます。2020年、ご存知の方も多いと思いますが、私は、私はためらいませんでした。できませんでした。ただ、、たとえ不人気でも、真実を話しました。そして、3週間前だったと思いますが、「聖書預言・アップデート」のタイトル、『真実があまりにも信じられないとき』だから人々はその嘘を信じてしまう。「あまりにも信じられないから、あり得ない。」あり得ます。「いや、そんなはずはない。」あります。「いや、彼らはそんなことは決してしない。」しました。それで、予想通りというか、そう、君の”クラッカーからチーズが滑り落ちた”だとか、そして悲しいのは、私はチーズをのせたクラッカーがとても好きで、でも言い換えれば、あなたは失った。そして、メールやコメントがぞくぞくと届き始め、

「あなたは狂ったと思っていた。けど、6ヶ月前にあなたが預言・アップデートで言っていたことが今起こっています。だから、またあなたの話を聞き始めました。」

つまり、あまりにも狂っているから、私の話を聞くのは止めたのですね。あなたは狂っている、正気を失っている。そして、（預言・アップデートが）実際に起きている現実を表したので、もう一度この人の話を聞いた方がいいかもしれないと思った。それが、あることが真実か偽りかを測る方法として、教師が本物か偽物かを測る方法として、私が皆さんに示している質問です。その反対側の例を挙げます。2020年、イエスが履いていたサンダルの種類について話す牧師たちがいた。これは、私が、、例えとして使いますけど、もっと良いのがあれば教えてください。でも、つまり、そうでしょ。世界は変わって、二度と元には戻らない。人々は仕事を失い、命を失い、生きる糧を失い、すべてにおいて。それであなたは、日曜の朝登場して、イエスが履いていたサンダルについて話している。うわ～あなたは現実からあまりにもかけ離れている。そしてあなたは大胆にも何かを話し始めた。それって、何？ 常識外れというのは控えめな表現でしょう。実際に起きている現実からかけ離れ過ぎている。で、あなた自身に問いかけるべき質問は、彼らが教えていることは、彼らが言っていることは、今、起こっていることなのか？ それとも、、ありえるのは、、彼らは態度をはっきりさせない。彼らは献身しない。「あと50年はここにいるかもしれない。」と。それに対して私が言うのは、「じゃあね。あなたみたいになりたくないわ。」いいえ、ありませんよ。ええ、ありま

せんよ。今、何が起きているのか分かりますか？「申命記 18 章 21 節 22 節」、サッといきます。

一申命記 18 : 21-

あなたが心の中で、「私たちは主が語られたのではないことばを、どのようにして知ることができるだろうか」

と言うような場合、答えは 22 節、

一申命記 18 : 22-

預言者が主の名によって語っても、そのことが起こらず、実現しないなら、それは主が語られたことばではない。その預言者が不遜にもそれを語ったのである。彼におびえることはない。

こう言った方がいいかもしれません。彼のチャンネルを登録したり、フォローしたりしないでください。「エレミヤ書 28 章 8 節 9 節」、この章は、先ほど確認した箇所です。エレミヤがハナンヤに直接、公の場で話している箇所です。

一エレミヤ 28 : 8-

昔から、私と、あなたの先に出た預言者たちは、多くの地域と大きな王国について、戦いとわざわいと疫病を預言した。

一エレミヤ 28 : 9-

平安を預言する預言者については、その預言者のことばが成就して初めて、本当に主が遣わされた預言者だ、と知られるのだ。」

ひっくり返すと、その人物が、あなたに教えていること、言っていることが起こらなかつたり、起こっていなかったら、主ではないということです。主が彼を遣わしたのではなく、主が彼を召されたのでもありません。

質問 5 : 私が言われていること、教えられていることは、終わりの時の聖書預言特有の、多くの人を迷わせ、主から離れていく悪魔的欺瞞と一致し適合するか。

簡潔に説明します。聖書預言は、おもに次のように記してあります。「終わりの時の第一の兆候は欺瞞である。」誰かが聖書預言を教えているとき、もしそれがこの欺瞞について話していなかったら、神の聖なる御言葉の権威に基づいて断言します。”それは主ではありません。”彼らは主からではありません。それが第一の兆候なのだから。「申命記 13 章」を聞いてください。お、ちょっと待って。もうこれをしましたか？ した。どうなっているの？ これは、もう終わりにしなさいという神からのサインかも。これはどこ？ 私は迷いました。ちょっと待ってください。皆さんの優しさに感謝します。自分の箇所を見失いました。お、あった。よかった。イエスよ、ありがとうございます。じゃあ、私が何をするかわかります？ 私が皆さんの注意を引きたいのは、「マタイの福音書 24 章」イエスは、「あなたが来られる時と、時代の終わりのしるしは何ですか？」と尋ねる弟子たちに答え、語っておられます。イエスは 4 節 5 節でこう答えておられます。「人に惑わされないように気をつけなさい。」これがリストのトップです。その理由が 5 節、「わたしの名を名乗る者が大勢現れ、『私こそキリストだ』と言って、多くの人を惑わします。」そのあとの 24 節と 25 節、

「偽キリストたち、偽預言者たちが現れて、できれば選ばれた者たちをさえ惑わそうと、大きなしるしや不思議を行います。いいですか。わたしはあなたがたに前もって話しました。」

彼がしたように、使者はユダにも警告した。偽預言者たちがやって来ることを告げ、彼らはこう言うだろうとさえ話した。「わたしはあなたがたに前もって話しました。もしもではなく、彼らがそうするその時、あなたがたが気づくように。惑わされないようにしなさい。」

OK。先に進む前に、これらの質問に対して謙虚に自分と自分の教えを示さなければ、大変怠慢になると思います。私は牧師で、聖書と聖書預言の教師です。しかし、私の言葉を鵜呑みにするのではなく、神の御言葉

を調べる責任はあなたにあります。ところで、これもその一つですよ。彼らが最後の言葉を発したら、あなたが彼らのところに行かねばなりません。「それは主ではない。」と。彼らが、私が、あなたに勧めるべきは、私が教えていることが真実かどうかを確かめるために、自分で聖句を探し、自分で聖句を吟味すること。「使徒の働き17章11節」、「この町のユダヤ人（ベレア人）は、テサロニケにいる者たちよりも素直で、非常に熱心にみことばを受け入れ、はたしてそのとおりかどうか、毎日聖書を調べた。」

彼らは毎日聖書を調べ、毎日みことばの中にいた。私たちは、毎日御言葉の中にいないことを容赦するような世には住んでいません。神の御言葉の中にいるべき時があるとすれば、それは今です。正直なところ、わからないし、誤解を招きたくありません。愛を持ってこれを言います。神の御言葉と祈りなしには生きられないこの時代に、クリスチャンがそれなしに、どうやって生き残れるのか、ましてや成長できるのか、私にはわかりません。神の御言葉と祈りなしに、あなたがどうやっていくつもりなのか分かりません。パウロが語ることが、「はたしてそのとおりかどうか、毎日聖書を調べた。」J.D.の話すことが正しいかどうか、毎日聖書を調べてください。私は、個人的に気分を害するようなことはありません。そうは思いません。きっと分かるでしょう。いいえ、害しませんよ。では、聖書預言が初めての人、あるいは私たちの「聖書預言・アップデート」が初めての人に、残りの時間を使うことにしましょう。あまり時間はありません。言わば、ものすごいスピードであなたをスピードアップさせます。でもここで、ライブ配信を、、この時点で、それをすとは思っていなかったでしょ？じゃあね、(ライブ配信を)終了します。

一本編一

以下は、この説教壇からのおもな預言の教えの要約です。おもに2020年のコロナといわゆるワクチンと呼ぶ悪魔の欺瞞から始まります。前置きとして、時間の都合上、またシンプルにするために7つに凝縮しました。そうすることでこれが真実であるかどうかを調べるため、調べる聖句の文脈で枠組みしています。そして、これから言うことはすべて「黙示録」に書かれています。主の御心なら、次の日曜日からこの書の学びを始めます。

質問1：あ、いや、質問1は、さっき終わりました。わお。このアップデートを終わるべきですね。終わったときに終わらせますから。しかし、とにかく、

”聖句を調べる”1番 いわゆるワクチンがコロナのために作られたのではなく、コロナがいわゆるワクチンのために作られた事。

”聖句を調べる”2番 いわゆるワクチンが、いかに何十万人もの死者を出し、数え切れないほど負傷者を出しているかについて。

これは控えめに言っています。数百万人という話もあります。”聖句を調べる”3番 世界の人口にワクチンを接種することで、最終的に全世界がデジタルシステムに繋がるのが聖書預言通り本当かどうかを確かめる。

”聖句を調べる”4番 このシステムは、人が売買するためA.I.を使用しながら認証する生体認証I.D.であることについての聖書預言を見つける。(黙示録13章)

”聖句を調べる”5番 世界統一経済・世界統一宗教・世界統一政府に関し世界経済フォーラムが提唱する第4次産業革命に合致するかどうか確認。

”聖句を調べる”6番 大患難時代で成就し最終的に展開する、グレートリセット／大いなる目覚め／大いなる妄想(II テサロニケ2)に関する事。

最後の、”聖句を調べる”7番 これが終わりで、救われた者は患難前携挙で、救われなかった者は7年の患難時代で終わるといふ真理を知るため。

私は2020年3月にこの発言をしました。決してそれを忘れません。2020年3月、私は、神の御霊によって新生した者にとっては、携挙で終わると言いました。イエスを人々に、人々をイエスに導く時間がほとんど残されていないことを考えれば、最も重要なのは最後の一点です。さらに一歩踏み込んで言いたいので

は、今のうちにできるだけ多くの人を、できるだけ早く導かなければならないということです。冒頭で述べたように、この緊急性の根拠は、文字通り、今、私達は患難時代前教会携挙前夜に居ること、続いて7年の患難時代開始です。私達は今寸前にいます。だから、この「聖書預言・アップデート」をするのです。だから、「福音」で締めくくるのです。だから、子供にでも分かる救いの説明「救いのABC」で締めくくるのです。

A：自分が罪びとで、救い主が必要だと Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

ローマ人への手紙3章10節、

「義人（正しい者）はいない。一人もいない。」

あなたは良い人でしょうが、（神の御目から見ても）十分良くはありません。義人は一人もいません。救える義人はたった一人、イエス・キリストだけ。

ローマ人への手紙3章23節がその理由、

「すべての人（私たち誰しも）は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、」

私たちは的を外れています。私たちは神の掟を破っているのです、罰則があります。罰則とは？ 死の罰則です。

「罪の報酬は死です。」（ローマ 6:23a）

「しかし、神の賜物（贈り物）は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。」（ローマ 6:23b）

次にBです。大変中心です。

B：あなたの心で、イエス・キリストが主だと Believe/信じる。

ローマ人への手紙10章9節、

「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

すると、あなたの心にあることが口から出てきます。

それがCです。

C：Confess/告白する。主の御名を Call/呼び求める。

ローマ人への手紙10章9節、

「あなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

心に満ちていることを口が話すのです。（マタイ 12:34）

最後に、ローマ人への手紙10章13節、

『主の御名を呼び求める者はみな救われる。』

私たちはこの「救いのABC」をもう何年もし続けています。訂正してもらってもいいかもしれませんが、4、5年位かな。いや、もっと長い？ 20年ではありませんが、少なくとも6、7年になると思います。私たちは、永遠のこちら側では決して分かりません。シンプルに福音を分かち合うだけで、どれだけの人がイエス・キリストを救い主として受け入れたかを。福音がシンプルに示され、「救いのABC」のシンプルで子供にでも分かる説明のおかげで、キリストに出会ったという証を、多くの人々がメッセージくださいます。それが今日の「しかし、神は」の証を選んだ理由でどちらかというと、今日のアップデートにふさわしい証です。非常にパワフルです。匿名のキリストにある姉妹からです。私達は匿名を尊重します。

「親愛なる JD 牧師へ。」ありがとうございます。」心の底から感謝します。あなたの最近の、3月3日の聖書預言、『私たちは改めて何のために戦っているのか?』これは私の心に重くのしかかりました。この2、3年間、このアップデートで、このことについて話して下さることを期待していました。あなたがしてくださって、主を褒め称えます。(私があの預言・アップデートをしたのは彼女のせいですね。私がするよう祈ってらっしゃったから。) 2020年の選挙の頃、私は知らぬ間にユーチューブで多くの NAR の教師や偽預言者の話を聞くことに巻き込まれていました。(NAR とは、新使徒改革神学です。) 私はまだ NAR も支配神学も知らなかったの、最初は彼らの言っていることが良く、心地よく聞こえました。そして、神のために国を取り戻そうと考え、いい気分になりました。しかし、幾週間かが経つにつれ、私の御霊は、ますます赤信号を発するようになりました。偽預言者たちの預言は誰も気づかなかったようですが、当たり障りがなく、曖昧すぎたりするだけでなく、政治的なのです。アメリカを救うという話は、大抵、すべての彼らの預言の教える焦点でした。偶像崇拜のように感じ始めました。ですから聞くのを止めました。(よかったですね。) その時、主は私に調べるよう導かれました。NAR (7つの山の使命)、支配神学、キングダム・ナウ神学、それに付随するすべての間違っただけの教えを。私は衝撃を受けました。でも、深くのめり込む前に離れるよう神が導いてくださり感謝しています。この教えを聞いて、なぜ私の御霊があれほど混乱していたのか、今なら理解できます。・・・(また別の話ですが、あなたがハナヤを聴いている時、あなたの心に確認される聖霊の静かな、小さな声があります。「何かがおかしい。」それに抵抗しないでください。それがあるとき、平安がなく、平安の神からの神の平安は、混乱や怒りや恐れのあるところにありません。特に、私たちは聖霊が私たちに恐れを与えないことを知っているから。そんな教えを聴いているとき、心の中が、節くれ立ちます。真理を聞けば、真理はあなたを自由にするからです。(ヨハネ 8:32)

神の命令は重荷とはなりません。(Iヨハネ 5:3)

イエスは仰いました。

「わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。」(マタイ 11:30)

「ヤコブは、上からの知恵は清く、平安だと語ります。」

(ヤコブ 3:17参照)

ですから、あなたの中で混乱や葛藤が起こっているとき、それはかなりの確率で聖霊がこう仰っています。「だめ! 警告、警告、警告!!!」彼女の証の続き。

・・・聖書に反するだけでなく、彼らは、患難前携挙という堅固で健全な教理を打ち消してしまうのです。すごい。それで一時期、私の祝福された希望が奪われたのか?・・・(これも別の話です。繰り返しますが、私は消費する時間はないと言いました。話を戻して、語るつもりはありません。時計を見ないでください。でもこれは別の判断基準ですよ。これから起こることへ備える必要があるという誰かの話を聞く時に、たまたま今夜の真夜中までなら、セット契約があって今すぐ行動するなら、99ドル95セントで、私達だけが提供しています。店頭ではお求めいただけません。今日もまた、やり過ぎてしまいました。ポイントは分かりましたか? その背後にあるのは、「私たちは患難時代を経験する」ということです。「私たちは、この7年間の患難時代を乗り越える準備をしなければならない」という意味。そこで私は、「それは偽物だ。」彼らが語っているのは、「私たちはしばらくここにいることになる。」彼らは、私たちが次の世代に残さねばならない世界について話しています。いいですか? 私たちが選ばれた世代で、最後の世代です。これが終わりですよ。) 続き、・・・私は自分の信念に自信があり、・・・(彼女は、患難前携挙という祝福された希望があることを知っているから、悲しいことに彼らがそれを彼女から奪った。)・・・それが私から盗まれました。彼らは私の祝福された希望を盗みました。・・・(敵は盗み、殺し、滅ぼすために来るのでは? 敵はあなたの希望を奪い、喜びを殺し、人生を滅ぼそうとしています。)・・・私は、自分の信念に自信を持っていますが、大切な家族の何人かが NAR の教えに深く傾倒しているため、私の心はまだ重いです。このことが、私が希望を、イエスが私をこの世から連れ出すために戻って来られる希望を分かち合う時、多くの摩擦を引き起こしています。なぜなら、彼らはこの世界に留まり、事態が好転し、アメリカを再び偉大な国にすることに希望を抱いているから。・・・(ええ、私はそう言いましたよ。じゃあ、アメリカが再び偉大になるなら、アメリカは再び偉大にならねばならないから、しばらくはここにいることになるでしょうね。

で、携挙が起こるのに、いや、アメリカは再び偉大でしょうね。それって、私にはハナンヤによく似ているように聞こえます。なぜなら聖書にそんなこと記されていないから。事実、その逆が記されています。聖書預言のページには、偉大なアメリカの姿はありません。だから、もしその基準が神の御言葉と一致し、合致するならいいけど、そうではありません。) 続き・・・聖霊が、彼らを真理へと導いてくださるよう祈ります。あなたの勇気と大胆さ、そしてすべての聖書預言の教えに感謝します。特に、いわゆるワクチンに関して。・・・(このかわいそうな姉妹は、私の言うことを長い間、聞きすぎています。)・・・私はあなたのアップデートを、(お、そんなに長くはないですね。) 2020年末から聞いています。あなたが私の牧師で、CCKは、何千キロも離れているのに私のホームチャーチだと思っています。皆さんに神の祝福がありますように。もうすぐ、もうまもなく、空中で皆さんにお会いできるのが待ち遠しいです。」

そうさせてもらいますよ！ カポノ、上がってきてください。皆さん、ご起立ください。ご辛抱くださりありがとうございます。毎週言うことですが、本当にそう思うのは、主は私の心を知っておられます。私が聖書預言・アップデートを短くしようと、どれだけ省いているか皆さんが知っていたなら。それで、なんて惨めな失敗というか、短くする代わりに、長くしているように見えるから。でもね、私はすべてをそこに残しています。これが最後のアップデートかもしれないとは、決して分かりませんから。それが私の話でこだわりです。

祈りましょう。お父様、ありがとうございます。聖書預言をあなたに感謝します。聖霊と、聖霊の識別力をあなたに感謝します。特にこの終わりの日に。主よ、どうか、私たちに恵みを与えてください。この終わりの日に、聖霊と聖霊の識別力で私たちを満たして下さい。今、かつてないほどそれが必要だからです。私たちは騙されたり、カモにされたくありません。主よ、私たちは信じやすく、世間知らずになりたくありません。私たちは蛇のように賢く、でも、鳩のように素直でありたいのです。(マタイ 10:16)

ですから主よ、私たちにその恵みを与えてくださいますか？

最後に、主よ、ここにいる人、あるいはまだオンラインで見ている人で、あなたを呼び求めたことがなく、あなたを信じたことがない人のため、今日が、彼らの救いの日になりますように。そして彼らが御国に導かれますように。どうか主よ、お願いします。最後に、マラナタ。主イエスよ、早く来てください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7